



ボランティア入門講座 案内

ボランティア活動に興味や関心のある方や活動中の方対象の講座です。今回は2020年東京オリンピックパラリンピックに向けて、パラリンピック公式競技の“ポッチャ”をとおして障がいについて考えます。

日時: 平成30年7月5日(木) 13:30~16:00
会場: 総合福祉保健センター6階大会議室
内容: 第1部 講演 「ポッチャとの出会いと障がいについて」
講師 市原ポッチャクラブ 門脇 倭雄氏
第2部 ポッチャの体験
講師 市原ポッチャクラブ
定員: 50名(申込先着順)



ボランティアセンター

通信

総合福祉保健センター5階
問い合わせ TEL(442)2940
FAX(446)4545

開所時間

月~金曜日:午前9時~午後4時

ボランティアまめ知識

ボランティアセンター登録状況
(平成30年5月末)
・団体(39団体) 980人
・個人 162人
・登録人数合計 1,142人

ボランティアセンターでは福祉に関わるボランティア活動を推進しています。
ボランティア活動を通して障がいへの理解を深め、
わたしたちの暮らしている地域社会へ目を向けてみませんか?

市民ボランティア体験学習 募集

対象:高校生以上 申込みメ切:各体験日の2日前

団体名	内容	日時	場所
鎌ヶ谷点訳友の会	点字の読み書き 点字器で点字を書く	7月6日(金) 10:00~12:00	総合福祉保健センター 5階作業訓練室
麦の会	花壇の手入れ	7月10日(火) 9:30~10:30 7月24日(火) //	北部公民館
ゆうゆう四季の会	草刈り	7月14日(土) 9:30~11:30	特別養護老人ホーム 初富の里
鎌ヶ谷おもちゃの 図書館「あ・そ・ぼ」	おもちゃの搬入撤収	7月14日(土) 12:30~16:00 7月28日(土) //	総合福祉保健センター 4階遊戯室
きんぎょ草の会	花壇の手入れ	7月18日(水) 9:00~12:00	南部公民館
手話サークル 「みどりの会」	聴覚障がい者との 交流と手話を体験	夜)7月18日(水) 19:00~21:00 昼)7月19日(木) 10:00~12:00	総合福祉保健センター 5階団体活動室
友愛ボランティア	ひとり暮らしの高齢者宅へ のお弁当づくりと配達	調理)7月26日(木) 9:00~12:00 配達) // 11:00~12:00	総合福祉保健センター 5階調理室
施設ボランティア	利用者と折紙で交流	7月12日(木) 13:30~15:00	ケアセンターそよ風

夏休み福祉体験 募集

対象:小学4年生~専門学生、大学生 申込みメ切:各体験日の2日前

団体名	内容	日時	場所
整理ボランティア コスモスの会	使用済み切手の整理作業	7月25日(水) 13:00~15:00	総合福祉保健センター 6階大会議室
鎌ヶ谷おもちゃの図書館 「あ・そ・ぼ」	おもちゃの搬入・撤収	7月28日(土) 12:30~16:00	総合福祉保健センター 4階遊戯室
ゆうゆう四季の会	車いす・アイマスク・ 高齢者疑似体験	8月1日(水) 13:00~16:00	総合福祉保健センター 6階大会議室
手話サークル 「みどりの会」	聴覚障がい者との交流と 手話を体験	8月2日(木) 13:30~15:00	
鎌ヶ谷点訳友の会	点字の読み書き 点字器で点字を書く	8月3日(金) 10:00~12:00	
災害救援ボランティア ネットワーク	心臓マッサージとAED体験 非常食試食など	8月3日(金) 13:00~16:00	
施設ボランティア	利用者と折紙で交流	8月16日(木) 13:30~15:00	ケアセンターそよ風 (初富本町)
	施設内でのイベントスタッフ	ボランティアセンター でご案内します	リーベン鎌ヶ谷 (丸山)

☆夏休み福祉体験に参加した方で、希望の方に「活動証明書」を発行します。

集めています

ボランティアグループや施設で使用します。ご協力をお願いいたします。

- ・ウエス用布(不要になったTシャツやゆかた、シーツなど木綿の布)
- ・使用済み切手(切り取る場合は、切手の周囲約5mm以上の余白を残してください)
- ・アクリル毛糸 ・花の苗や種 ※磁気カードの回収は終了しました。

ボランティアの声

現在活動中のボランティアに、「活動を通して感じたこと」や「印象に残ったこと」などをお聞きしました。

●施設でふれあい活動、視覚障がい者ダンスサークルのお手伝い
女性

孤独というのは年を取ってわかるものだとつくづく思います。今年、私は喜寿を迎えました。お年寄りの淋しさに寄り添うことがどんなに大切な事かを感じます。今では、父や母に会うような気持ちで出かけています。障がいのある方の不自由さもふれあって感じてみる事ができます。ありがたい経験をさせてもらっています。

●施設で絵手紙をとおしてのふれあい活動
女性

特養等の利用者さんは、作成した絵手紙を“宝物”と言ってくれます。また、作成しながらの会話が何より利用者さんと私たちボランティア双方の楽しみになっています。

●病院内の案内スタッフ
男性

病院は、さまざまな方が利用されるので、すべての方にご満足をお願いできたかどうか。ただ、時にはお礼の言葉をいただけるのは励みになります。

●保育施設で体育指導
男性

笑顔の子どもたちに“元気のもと”をもらっています。

●施設でアコーディオン演奏
男性

デイサービスを中心に懐メロをアコーディオンで演奏し、みんなで歌っています。過去を思い出しながら歌うことは利用者さんの大きな楽しみであり、食欲や体調回復にも役立っているようです。

◇活動のポイント 自分に合った身の回りのことからはじめてみましょう◇